笑って 泣いて 元気になって ～ともに子育て 学童保育～

2014年2月3日発行

あいち学童保育研究集会 ニュース No.5

あいち学童保育研究集会の魅力のひとつに、多種多様に用意された豊富な分科会があります。講師もほぼ決まり、内容についても固まってきています。

それでは、それぞれの分科会の魅力を世話人のみなさんから語っていただきましょう!!

【第14分科会】 世話人:安井昭政さん(中川区保護者OB)

「放課後子ども教室」と「学童保育」が一体化されたらどうなる? ～東京の例から～

この分科会では「全児童対策事業」と「学童保育」を一体化した場合、どのようになってしまうのかを学びます。

なんと、講師を務めるのは現在「日本の学童ほいく」で講座を執筆されている下村忠治さん!東京都品川区で35年間の指導員経験を持ち、その後対人援助(ソーシャルワーカー)を大学院で学び、現在は児童相談所ソーシャルワーカーとして活躍する一方で大学院講師としても活動していらっしゃる方です。

東京都品川区では、いち早く学童保育を廃止し全児童対策事業との一体化を導入しました。その現場で指導員として悪戦苦闘した経験をもとに、学童保育の本来の役割を考え「放課後子ども教室(全児童対策事業)」と「学童保育」の一体化で、それぞれの目的を果たすことは可能なのか?また、現代社会における「虐待」「養育放棄(ネグレクト)」「子どもの貧困」などから児童福祉としての学童保育を見つめ直します。またとないこの機会に、ぜひ多くの方の参加をお待ちしています。

『日本の学童ほいく』誌 ココ読んで!!

第14分科会

講師 下浦忠治氏(日本社会事業大学専門職大学院講師・児童相談所ソーシャルワーカー)

『日本の学童ほいく』誌でも度々登場!!

＊2013年10月号～

講座「子どもと子育てを支える学童保育の社会的役割」

＊2012年12月号 特集「子どもの貧困」を考える

P.16～ 孤立の子育て・関係性の貧困を防ぐために

＊2008年2月号 特集「出会いに感動!全国研 in 東京」

P.24～ 学童保育の役割を損なわない共存と連携の道を

記念講演講師!! サトシンの絵本紹介♪

「とこやに いった ライオン」

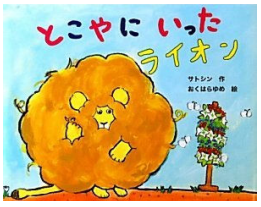
たてがみが伸びて、ダルマのようになったライオンがいました。

ライオンが行ったのはカエルの床屋さん。

スッキリ・サッパリするはずが・・・

「ど、ど、どうしてこんなことに!?」

思わず吹き出す、ほのぼの絵本です♪



＊～＊

◇◆◇ 主催団体 ◇◆◇

第30回あいち学童保育研究集会実行委員会

愛知学童保育連絡協議会／名古屋市学童保育連絡協議会

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-7-308

TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324

E-mail:kenkyuushuukai@gakudou.biz

ホームページ:http://gakudou.biz

あいち学童保育研究集会まであと27日!!

日 時:2014年3月2日(日)

9時30分～16時

会 場:南山高校 男子部

(名古屋市昭和区五軒家町6番地)

地下鉄鶴舞線「いりなか」駅下車

参加費:会員1,200円(当日/一般2,000円)